

ミヨウガの果実その後

石 沢 進

2009年秋にミヨウガの果実がよく実り、その情報を本誌46号に掲載して種子の発芽を試みることを記録した。その後の状況とミヨウガの結実について報告する。

播種したミヨウガの種子は、2010年6月4日発芽しているのが確認でき(写真1)、一年で葉が数枚になるまで成長した(写真2)。それを地面に植えてその後の状況を観察する予定である。

一方、ミヨウガの結実は、2010年にみかけることが少ないように思われた。昨年情報寄せていただいた新津地域学園の安達哲二氏から、秋葉区矢代田金山地区(新潟市秋葉区在住の中山鉄雄氏栽培)での今年の情報が再度寄せられた。今年は結実した花の数は少ないとのことであった。提供いただいた写真を見る限り一つの果実に入っている種子の数も1個で数が少ないようである(写真3)。今年の猛暑との関連があるようにも思われ、今後も年による状況の提供をお願いいただければ幸いである。

ミヨウガの結実と種子の発芽について観察している報告が上越植物友の会誌「ろうたす」に掲載されていることを知った。「種子を播けばほぼ100パーセント発芽し、3～4年後ミヨウガの子を収穫できます」とのこと、私も楽しみにその結果を待ちたい。

[文献]

室 重信(2010) 七重八重花は咲けどもミヨウガ ノウゼンカズラ. ろうたす:14.

資料提供を頂いた阿達哲二氏にお礼申し上げます。



写真1 種子の発芽
(2010年6月4日)



写真2 発芽した苗の生長
(2010年9月9日)



写真3 結実(1果中1種子)
(2010年秋:撮影 安達哲二氏)

ナワシログミを探しています!

葉

常緑である(写真1～4)。

縁が波打ち、表面が深緑色で光沢あり(写真1・2)、裏面にささくれたような汚白色鱗片がある(写真2・3)。

枝

枝先に棘があり、葉腋にも小棘がある(写真1～3)。

開花期

10～11月(写真4)。果期は4～5月。

今まで確認した場所は佐渡(真野海岸)、五十嵐新潟大学構内、新津丘陵、出雲崎町(わずかに生育)です。

分布情報は事務局にお願いします。



写真1



写真3



写真2



写真4